

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38402	
事業名	都心における冬のアクティビティ創出費						
評価担当課	所属名	経)観光・MI 観光・MICE					
	課長名	西田	担当者名	南・森	電話番号	211-2346	
施策名	主	雪と共存した暮らしの推進					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ● その他					
	目的	短期	都心における体験型コンテンツの創出や夜観光の充実により、札幌の新たな魅力を発信する。				
		長期	冬期間における新たな観光資源として定着させることで、来札観光客を増加させる。市民のウィンタースポーツへの関心を高め、冬季オリンピック・パラリンピック招致機運を醸成する。				
	取組内容	都心における札幌ならではの新たな体験型コンテンツとして、北3条広場(アカブラ)にスケートリンクを設置する。					
	実施結果	令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響でスケートリンク設置を断念した。					
事業実施における工夫点	民間企業を中心とした実行委員会方式による運営とし、民間資金を活用した事業展開とする。本市は事業費の一部を負担金として支出する。						
対象者	市民、観光客、市内外の商業者・観光業者			開始	0 年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	なし						
他都市の状況	他の大都市においても都心に屋外スケートリンクが設置されている。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	4,077	30,000	21,260	30,000	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	0.3	0.3	0.3	0.3	
人件費	2,160	2,160	2,160	2,160	
計(事業費+人件費)	6,237	32,160	23,420	32,160	
事業費の内訳	令和3年度決算	スマイルリンクさっぽろ実行委員会への負担金:21,260千円			
	令和4年度予算	スマイルリンクさっぽろ実行委員会への負担金:30,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	アカプラスケートリンク年間利用者数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	中止	25,000人	中止	25,000人	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	令和2年度新規事業であり、2年度、3年度ともに新型コロナウイルスの影響で開催中止となったため判断不可			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	令和2年度新規事業であり、2年度、3年度ともに新型コロナウイルスの影響で開催中止となったため判断不可			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	令和2年度新規事業であり、2年度、3年度ともに新型コロナウイルスの影響で開催中止となったため判断不可			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	令和2年度新規事業であり、2年度、3年度ともに新型コロナウイルスの影響で開催中止となったため判断不可			
市民参加の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input checked="" type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	なし				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし			見直し効果額 (前年度)	0 千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	令和2年度新規事業であり、2年度、3年度ともに新型コロナウイルスの影響で開催中止となったため判断不可				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 都心における新たな観光資源として継続的にスケートリンクを設置していく。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 当面、札幌市の負担金を現状で維持しつつ、将来的にはスケートリンク実行委員会の自走化を目指す。			見直し効果額